

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成 2 3 年度名護東道路トンネル湧水ヒ素低減対策検討業務
業 務 概 要	計画準備 1 式 既存資料の収集整理 1 式 ヒ素溶出要因解明 1 式 ヒ素低減対策の検討 1 式 対策工の設計 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局北部国道事務所長 上原 勇賢 沖縄県名護市大北 4 丁目 2 8 番 3 4 号
契 約 年 月 日	平成 2 3 年 4 月 6 日
契 約 業 者 名	応用地質（株） 沖縄営業所
契約業者の住所	沖縄県那覇市小禄 5 - 1 8 - 2
契 約 金 額	2 0 , 0 5 5 , 0 0 0 円 ( 税 込 み )
予 定 価 格	2 0 , 0 9 7 , 0 0 0 円 ( 税 込 み )
随意契約によること とした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	名護市大北～世富慶地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成 2 3 年 4 月 7 日
履行期間（至）	平成 2 3 年 9 月 3 0 日
備 考	

## 随意契約理由書

1. 業 務 名 平成23年度名護東道路トンネル湧水ヒ素低減対策検討業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所管内
3. 契約の相手方 名称 応用地質株式会社 沖縄営業所  
住 所 沖縄県那覇市小禄5丁目18番地2
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

### (1) 目的・内容

本業務は、名護東道路トンネル湧水に含まれるヒ素の要因説明・低減対策及び設計を行うことを目的とする。

### (2) 理 由

本業務を遂行するためには、豊富な技術や経験を必要とすることから、技術者の基礎知識力、業務実施方針及び業務実施手法の妥当性等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式【技術者評価型】により選定を行った。

その結果、応用地質（株）沖縄営業所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であるため、上記業者と契約し、業務の円滑な遂行を図るものである。